



発信年月日：令和4年(2022年)12月1日

所属名：湖北農産普及課

番号：G22018

部門分類：610（担い手育成）

発信者名：福永、寺園

広域連携先進地視察研修会を開催

11月19日、長浜市上草野地域の9集落の農地を耕作する農業者等で構成される「上草野地域耕作者の会」の活動の活性化を図り、複数集落による「まるごと組織」の設立に向けた準備を進めるため、京都府与謝野町の「滝・金屋農業振興会」への先進地視察研修会を開催しました。

研修には、「上草野地域耕作者の会」の構成員である農業者と自治会長の合計11名のほか、県（農産普及課、田園振興課）2名、長浜市（農業振興課、森林田園整備課）2名、JA北びわこ1名が参加しました。

京都府与謝野町の都市農村交流施設「リフレかやの里」において、代表の伊藤氏と会計の井上氏から広域組織の設立経緯や活動の概要をお聞きしました。

滝・金屋農業振興会は、金屋地区に担い手がおらず、高齢化でリタイアした農家の農地を滝地区の農業者や農業法人が耕作することになり、平成20年頃には金屋地区の農地の約8割を耕作することとなったことをきっかけに設立され、地域住民の生活にも影響する獣害対策を両地区の共通テーマとして活動を進めてこられました。

また、多面的機能交付金の配分については、面積に応じた配分はせず、全体を考え、優先順位を決めて農道舗装や水路改修を実施されていました。研修に参加された方々からは、広域組織設立にあたってのまとめ役や方法、獣害対策の現状等、多くの質問をされていました。

今回の先進地視察研修により、さらに集落間連携を強め、広域営農組織設立に向けた機運を高めることができました。今後も、事務所内の連携を図り、地域の活性化に努めていきます。



伊藤氏より挨拶・説明



井上氏より説明